

大切な情報やアイデアから新たな価値創造を促す、知的生産ツール。  
セキュリティを確保しながら情報共有と議事録作成、印刷を効率化!

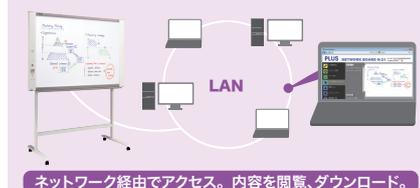
残す その1

板書内容のカメラ撮影やUSBメモリへの保存はセキュリティの課題です。

情報漏えい  
リスクを低減!

プラスのコピーボードを使って、議事録をネットワークで共有すれば、USBメモリや出力紙を持ち歩くことによる、紛失、漏えいといったリスクが低減。さらに、社員証対応のN-32を導入すれば、誤送信がなく、よりセキュリティ効果が高まります。

ネットワーク機能・本体搭載メモリへ保存の場合(N-32を除く)



社員証によるメール転送の場合(N-32のみ)

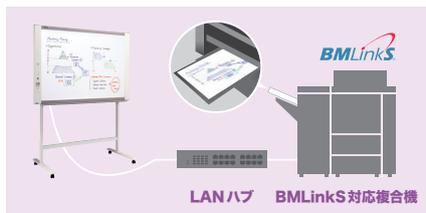


残す その2

印刷先を1台に集約することで、メンテナンスの省力化が可能です。

複合機から  
簡単・スムーズにプリントアウト!

プラスのコピーボードは、ネットワーク経由でオフィスの複合機から板書内容をプリントアウトできます。



BMLinkS※に対応した共有プリンタや複合機なら、社内LANに接続したコピーボードからプリントできます。

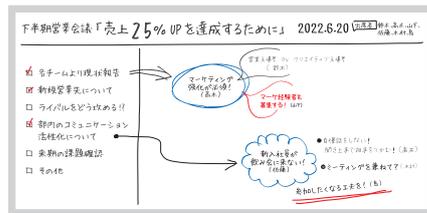
【ご注意ください】  
BMLinkSに対応したプリンタの数が年々減少してきております。弊社のコピーボードは引き続きBMLinkS機能をご使用いただけますが、BMLinkSによるネットワーク印刷をご検討におかれましては、ご購入のプリンタがBMLinkSに対応しているか否かの確認を十分に行っていただきますよう、お願い申し上げます。  
※BMLinkSについてはP.351をご参照ください。

共有する

会議の記憶が曖昧になる前に、議事録作成・共有をすることが重要です。

議事録作成・  
共有の効率アップ!

コピーボードなら、板書した内容をそのままデータ化できるので、簡単・スピーディーに議事録の共有が行えます。



1 日付・時間・場所・参加者を板面に明記することで、議事録フォーマットへの記入を省くことができます。

2 議題や目標、決定事項を板面に明記することで、板書内容がそのまま議事録になります。

コピーボード(電子黒板)とは?

「コピーボード」は、ボードマーカーで板面シートに書いた内容を、シートをスクロールさせて内蔵の光学システムで読み取り、印刷、またはデータとして保存できるビジネスツールです。ワーカークのアイデアや情報を板面シートに書き出しながらずやくまとめることができ、さらにその内容を即座に共有できます。

コピーボードの仕組み

「コピーボード」は、A面(表面)とB面(裏面)が1枚のシートで構成された板面となっています。A面に書かれた内容をコピーする際はシートがスクロールし背面へ移動し、何も書かれていないB面が前面へ出てくるので、効率よく使用できます。

